

小学校

第1学年「音楽科」シラバス

音楽の領域構成

次の2領域です

- 表現 (1) 歌唱
- (2) 器楽
- (3) 創作
- 鑑賞

1年生の目標

- 楽しく音楽にかかわり、音楽に対する興味・関心をもち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
- 基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気付くようにする。
- 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を育て、音楽を味わって聴くようにする。

★評価の観点

- ①「音楽への関心・意欲・態度」
楽しく音楽にかかわり、音や音楽に対する関心を持ち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組みようとする。
→活動の様子
- ②「音楽表現の創意工夫」
音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いを持っている。
→活動の様子・発表
- ③「音楽表現の技能」
音楽表現をするための基礎的な技能を身に付け、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。
→活動の様子・発表
- ④「鑑賞の能力」
音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲や演奏の楽しさに気付く、味わって聴いている。
→活動の様子・発言

	題材及び教材名	主な学習内容
前	(導入) ・校歌 ・かたつむり ・ひらいたひらいた	・歌詞・旋律を覚えて歌います。 ・体を動かしながら、楽しく歌ったり聴いたりします。
	(にっぽんのうた みんなのうた) ・なべなべ等	・身振りや遊びを工夫して、わらべ歌に親しみます。
	(おんがくランド) ・わははたいそう等	・いろいろな歌を楽しく歌います。
期	「わくわくリズム」 ・たんとうんであそぼう ・ぶんぶんぶん ☆しろくまのジェンカ ・ボンボンポップコーン	・拍の流れによって、リズム表現を楽しみます。 ・4分音符や8分音符などのリズムを体で感じながら、歌ったりリズム表現を楽しんだりします。
	(にっぽんのうた みんなのうた) ・うみ ・たなばたさま	・歌詞の表す情景を想像し、気持ちをこめて歌います。
	「どれみとなかよし」 ☆どれみのうた ・どれみのキャンディー ・ひのまる	・ドレミで歌ったり体を動かしたりして、音高の変化に気付き、階名に親しみます。 ・旋律の流れや盛り上がり、フレーズを感じ取って歌います。
後	「こんにちはけんぱんハーモニカ」	・楽器の扱い方や演奏の仕方に慣れたり、ドレミファソの鍵盤の位置を理解したりします。
	「いいおとみつけて」 ☆おもちゃのシンフォニー ・がっきをつくってみよう ・おとのマーチ ・ほしのおんがくをつくろう	・いろいろな音に興味を持ち、音色に注意して音楽を聴きます。 ・いろいろな楽器の音に触れ、お気に入りの音や音楽に合う音を見つけます。 ・歌詞の内容にふさわしい音を見つけ、歌に合わせて楽しめます。
	(にっぽんのうた みんなのうた) ・たきび ・おしょうがつ	・歌詞の表す情景を想像し、気持ちをこめて歌います。
期	「ようすをおんがくで」 ☆おどるこねこ ・すずめがちゅん ・おもちゃのチャチャチャ ☆おもちゃのへいたい	・旋律の変化や反復を捉え、楽曲のよさやおもしろさに気付きます。 ・歌詞や楽曲の気分を生かして表現を工夫します。 ・様子を思い浮かべて聴きます。
	(にっぽんのうた みんなのうた) ・うれしいひなまつり	・歌詞の表す情景を想像し、気持ちをこめて歌います。
	「みんなのおんがくパーティー」 ・フルーツケーキ ・アイアイ	・拍の流れを感じ取って、リズム表現を楽しみます。 ・歌い方や体の動きを工夫し、友達と一緒に表現する喜びを感じます。
	(おんがくランド) ・おおきなかぶ等	・いろいろな歌を楽しく歌います。 ・歌詞・旋律を覚えて歌います。